

EX.VIEW



Etsu

流通・施工に携わる皆様とのベスト・パートナーシップで 変革の時代を乗り越える

エクステリア建材事業本部長
永田 等



あけましておめでとうございます。
21世紀の幕開けは東証株価の一万円割れ、同時多発テロによる国際紛争や世界経済の減速等々、暗い話題に終始した1年間でしたが、年末には皇太子さまの内親王ご誕生というニュースで、ほのぼのとした温かい気持ちに幾分戻ることができたように思えます。

エクステリア需要は幸いにして、前半では前年比102%と比較的堅調に推移いたしました。

しかしながら、確実に減少傾向にあります住宅着工推移を見ますと、高齢化・少子化社会へと変革している事は否めません。

また、単に総量だけでなく住宅取得層の年代や購入方法、更に求められる生活スタイル等、住宅投資そのものに対する価値観が多様化してきていると思われまます。

言い換えれば、長期間にわたるベターな満足感から、遠い先まで解からないまでも今求められるベストな満足感を選択する生活スタイルへ変わりつつあるかに思えます。

そうした時代的変革を踏まえまますと、単にリフォームという概念ではなく、ゆとりスペースやセキュリティ、パリアフリー、自然との対話、環境共生といった潜在ニーズを的確に捉え、新しい生活スタイルを提案する空間づくりが非常に重要になってきます。

その意味では、これからの時代はますますエクステリアが担う役割は大きいと言えます。

三協アルミでは、皆様と共に、顧客のニーズにより深くお応えし、ご提案できることを第一にソフト・ハードづくりに取り組んでいきたいと思っております。

新しき年を迎え、ニーズ把握に向けた情報交換の場を一層広げてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

2002年1月

イラスト—前田まゆみ氏

英国コンスタンス・スプライン・フラワー・スクールでフラワーアレンジを学ぶ。同時に、イギリスの庭に影響を受け、趣味でガーデニングをはじめ。その後、自宅で本格的に園芸をはじめイラストを描く。

著書「リトルガーデンブック」マイ・アニバーサリー「リトルガーデンのしあわせ」「夢みるガーデンのつくり方」他

表紙...村西恵津子 / イラストレーター・デザイナー
インテリア・生活小物デザイン等幅広く制作活動...2000年九州・沖縄サミットでは、公式贈答品となった扇子の挿し絵を手がける。

INDEX

- 新春あいさつ.....1
- ガーデニングセラピー.....2
- 自然庭造り入門.....3
- Uスタイル&メロディアコンテスト入賞作品発表.....4-6
- 設計ノート.....7-10
- スーパー御庭番とくとくキャンペーン.....裏表紙
- 御庭会スタッフ紹介.....裏表紙

私サイズの園芸療法

グロッセ世津子氏

医療施設と園芸療法 Part 1

—癒しの環境となるために—



東和町立西洋風モデルガーデン
ガーデンの向こうに見えるのが県立病院。



ガーデンの近くには、老人保健施設もあり、天気の良い日には散歩に訪れる。



居室の窓からは、かならず中庭が森が見えるように設計されているカナダの高齢者長期療養施設。



居室の窓のすぐ前に植られたベチニアとアジサイ。

重い病気で床につく友人から、ある日電話がありました。「窓の景色がなんと殺風景なので緑が欲しいんだけど、窓から見えるように何か植えてくれないか」という頼みでした。その友人は、市内でも建物が密集している場所に住んでいます。けれども、訪ねる日時を決めたかなく友人は入院してしまいました。病室の窓から見える景色の中にも緑はなく、部屋に飾られたお見舞いの花がころうじて自然の色と息吹を表しています。

私の最初の本「園芸療法」が出版されてまもなくの頃、川口市のあるお医者さんから突然お電話をいただいたことを思い出します。私の本を読んで、あるエピソードをぜひ話したくなったとのこと。エピソードとは、その年の春桜が満開の頃、患者さんが喜ぶかなと思ひ、お友達の庭から枝を切らせてもらって病院に持っていったそうです。するとある糖尿病の患者さんが、熱心に桜に触れたり匂いをかいだりして「本物の桜を見たのは6年ぶりです」と言って涙を流されたということなのです。そのお医者さんは、ただ軽い思いつきで持ってきた桜にそれほど感動してもらえるとは夢にも思っていなかったもので、とても驚いたと同時に「今まで医者として一体何をやってきたのか」とも思ったそうです。そんな経験があったので、「園芸療法」という本にも飛びついて、病院に庭はないけれど駐車場の緑を考え直そうとのおっしゃっていました。岩手県の東和町で、園芸療法ガーデンを含む町立の西洋風モデルガーデンの設計を主人が頼まれたのは7年前のことです。私も一緒に植物を植えていきました。ガーデンの隣には道路を隔てて県立の病院があります。ある日、面白いことに気がつきました。午後になると、二階の病室の窓際に人影がずらっと並んで、じっと私

たちの作業風景を眺めているようなのです。私たちの働く姿と、日々きれいになっていくのを楽しんでくれているようでした。ガーデンのオープンの前日、中年のご婦人が2人で庭を見にいってしまいました。庭に一步足を踏み入れた瞬間「あー、こんな所におばあちゃんを連れてきたら病気がいっぺんに良くなるね」と話しています。傍にいる私には次のように話されました。「実は母が入院しているんですが、私たち付き添いの者も長くいると気が滅入ってしまうんですよ」。長患いをしてる私の友人のように、寝たきりの人が唯一外の世界とつながっているのが実は窓なんです。窓を通して、目には季節の移り変わり、天気や昼と夜の違い、生き物の動きが、鼻には風や草花や生活の匂いが、耳には風や雨の音や木々の葉のざざめきが入ってくるのです。そして、肌にお日様のぬくもりを感じられるのも窓があるからです。無味乾燥で無機質になりがちな世界にとどまらざるを得ない人にとって、自然や生活を感じられる媒体として、窓から見える景色をもっともっと大切に考えたいものです。園芸療法では、植物を育てる、収穫する、利用するという一連のプロセスを療法のために利用します。これは、園芸療法の能動的部分といえます。けれども、能動的にかかわらなくても植物からの恩恵、つまり癒しを受けることができます。植物は季節を感じさせ、五感を刺激し、生命の循環(ライフサイクル)を優しく伝えてくれます。医療施設の中で、長い間生活から遠のき、限られた関係の中に身を置き、自然に触れる機会がなく、五感にとって乏しい体験しか得られないとしたら、そんな環境が病気の回復に好意的であるはずがありません。園芸療法の受動的部分として、医療施設における庭の果たす大きな役割とデザインについて、次回もう少しお話してみたいと思います。

自然庭づくり入門.....

シェアリングアース協会代表 藤本 和典氏

庭の匂を愉しむ... 生き物たちと共生する ガーデニング

豊かな自然を愉しむ暮らしを“自分のまわりから始めてみよう”のプランニングを、エクステリアをお手掛けの皆さんから施主様に発信していただくために、今回は生き物ネットワークを力強いものにする工夫をご案内いたします。

庭にくる鳥たち

東京板橋の私の実家では、庭先に鳥を呼んで30年以上になります。昨年大雪の日にハクセキレイがベランダのパンくずを食べにきたのを加えると23種の鳥が記録されました。でも周辺の緑が減ったのをさかいに10年ほど前からオナガはまったく来なくなってしまいました。以前は緑がありましたが、コンクリートや新建材の集合住宅や駐車場が増えたからでしょう。でも狭い庭ながらジョウビタキ、ウグイス、メジロ、カワラヒワ、ツグミ、ヒヨドリ、キジバトなどは毎日やってきて、高齢の父母が餌や水をやり、母などは観察記録を楽しくつけています。

老人ケアの庭づくり

(財)日本野鳥の会・インフォメーションセンターの責任者を数年務めたことがあります。電話やお手紙で様々な質問がありましたが、忘れられないことがひとつ...野鳥の会の会員だったおばあちゃんが寝たきりになり、ご家族から「なにか好きな野鳥を見せる方法はないでしょうか」と電話がありました。メジロが特にお好きだとお聞きしたので、窓辺にメジロがやってくるフィーダー(餌入れ)を置き、お庭にカンツバキやヤブツバキをたくさん植えることをおすすめしました。

なんと、メジロはすぐに訪れ、10~20羽も目の前にやってきました。おばあちゃんは身体を起こすようになり表情も明るくなったそうです。



緑と水を取り入れた環境共生型の集合住宅



シェアリングアース協会代表 藤本 和典氏
1951年東京生まれ。NHKラジオ科学子ども相談室に出演。日本野鳥の会に10年勤務。その後、シェアリングアース協会を設立し、自然観察ガイドで活躍。小さな頃から昆虫好きで野鳥好き。「少年がそのまま大人になった感じ」といわれる。野鳥にかぎらず、すべての自然観察ガイドの第一人者である。コスタリカのエコ・ツアーを日本に紹介された。著書に『身近な自然のつくり方』(講談社)『週末自然観察入門』(山と溪谷社)『庭に鳥を呼ぶ本』(文一総合出版)等がある。



庭に毎冬やってくるジョウビタキ



パンくず、ヒマワリの種・くだものを入れた様々なフィーダー

生き物を呼ぶ庭づくり

生き物ネットワークづくりは先ず緑の準備です。...前回お話ししたように、外国のものや品種改良した観賞用の植物ではなく、地域に昔から雑木林などに生えている植物です。例えばサンショウ、ガマズミ、ムラサキシブキ、ニシギキ、ヒサカキなど、実のつく木が好まれます。サクランボやヤマザクラを植えれば、豊にサクランボが付き、ムクドリなどの雛が育つところにはおしかけてくるでしょう。品種改良されたソメイヨシノや八重桜は、結実がわずかです。次に水の用意が大切です。街ではきれいな水がありません。小鳥たちは羽毛を清潔にするために1日4~5回も水浴びをします。小鳥が立てるような浅い岸辺のある池をつくれれば最適ですが、生け花用の水盤や植木皿でもかまいません。池をつくるなら、水草を植え、流れをつくれればたくさんの生き物を呼べます。少しでも、できることから、自然にやさしいお庭づくりを始めていただければ、自然を守る次世代の環境づくりにつなげていくこととなります。



流れのある水辺は生き物が大好きなところ

U.Style & メロディア プランニングコンテスト 入賞作品発表

コンテスト総評

審査委員長 笠島孝至氏

美しい街並は一軒一軒の美しい住宅のエクステリアファサードの連なりによってでき上がってゆくのではないのでしょうか。又、それはエクステリアを構成する美的な部材とそれを洗練されたセンスで使いこなすプランナーの技と言えるでしょう。この度のコンテストはエントランスとカースペースの為のユニバーサル・エントランス・システム「Uスタイル」とボーダーエリアのためのエクステリア・ファサード・システム「メロディア」を駆使して、街並に対してどのような新しい空間を創出出来るか、と言う事でした。そういった狙いに対し、多くの作品が寄せられ、各プランナーの皆様のアイデアには、感動させられたり、日ごろ街並に対して問題意識を持ち、責任感を感じながら、プランニングされているのが惚れました。「Uスタイル」の特徴である自由度の高いシェルター空間はその軽快感のあるデザインと浮遊感ある屋根により街並を明るくリズムカルにし、又、フロントヤードを立体的に構成できる「メロディア」の要素は文字通り、街並にメロディを奏でていました。街の通りは、家と家、場と場を、ただ繋ぐための空間ではなく、何となく目的もなく歩くだけで楽しい、街並とはそうあって貰いたい、と思います。



笠島 孝至氏プロフィール
環境造形デザイナー
株式会社スーパープランナーズ代表取締役
1970年-千葉大学工業意匠学科卒業
1971年-早稲田大学建築専修学部で学ぶ
1975年-株式会社スーパープランナーズ設立
東京サミット等のイベント会場デザイン、店舗及び住宅設計、造園デザイン等を手がける。

ベストプラン賞(別表部門)

(株)景匠館 四国営業所

部門	賞別	受賞者	所在地
A 街並部門	金賞	(有)横山工業	埼玉県さいたま市
	銀賞	(株)武蔵野総業	埼玉県新座市
	銅賞	デザイン・アーケ・マツモト	滋賀県大津市
	銅賞	大和ハウス工業(株)東京本店	東京都千代田区
B 都狭小地部門	金賞	大和ハウス工業(株)東京本店	東京都千代田区
	銀賞	アベ建材(株)	静岡県浜松市
	銅賞	(有)辻商	大阪府堺市
	銅賞	住友林業緑化(株)	東京都世田谷区
C 変形敷地部門	金賞	積水ハウス(株)福山営業所	福山市
	銀賞	(有)ローケン	愛知県常滑市
	銅賞	(株)アウトテリアホーム	福島県福島市
	銅賞	(株)春光園	福島県福島市
C 郊外型	金賞	(株)メスターホームサービス	三重県久居市
	銀賞	富士工営(株)	群馬県前橋市
	銅賞	(株)名正	群馬県前橋市
	銅賞	(有)シヤマホーム	神奈川県川崎市
C セミオープン部門	金賞	(株)グリーンケア	宮城県仙台市
	銀賞	(株)春光園	福島県福島市
	銅賞	加々見園	静岡県三島市
	銅賞	(株)リパークロス工房	東京都杉並区
	銅賞	(有)丹羽エクステリア	愛知県一宮市
	銅賞	(有)天新	兵庫県播磨郡

(敬称略)

ベストプラン賞 街並部門 (株)景匠館 四国営業所

その「通り」がどのように計画された街並かは街全体の価値を決めるひとつの重要な要素です

街並にとって、その「通り」がどのように計画されているかは、街全体の価値をも決めかねない重要な要素です。「通り」という空間が、家と家、家と街とを繋ぐだけの通路としての意図でしか処理されていない街には、そこに住まう人々の街への愛着もわかず、ただ行き先に向かって、早足で通り過ぎる場だけでしか無くなるでしょう。目的を持たずぶらぶら歩く事が楽しく、そのような快適スペースとしての街並は、生き生きとした街を創り上げ、そこに住む人々にとって、街に住む喜びと誇りを生み、住む事が楽しいと思われる街になるでしょう。この作品で意図された街並には、そこをただ自由に歩くことが楽しい事を大切に計画しているのが感じ取れます。Uスタイルとメロディアが街並のために提案しているところの「個性と調和」という製品テーマをみごとに表現した秀作であり又力作でもあります。メロディアのパネルによる各家と通りのボーダーエリアは高低差、前後関係メッシュ部の粗とパネル部の密とを巧みに利用してリズムカルでうきうきするような空間を作り上げています。また、Uスタイルが持つ単なるカーポートとしてのシェルターではない製品特徴を生かし、各家のゲート、機能門柱としての使い方は美しく又、素敵な街並を創っています。



ベストプラン賞受賞者のひとこと

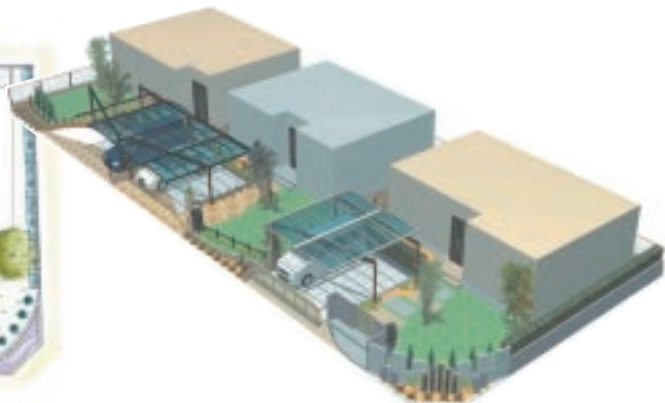
『Uスタイル』は設計の自由度が高くなるうえに、平面的に終わらず、カーポートの上の空間までデザインできるのが大きなメリットです。さらに、両サイドに門柱が立ち、その上に梁をのせる『フライングバットレス』とUスタイルを組み合わせたのも魅力です。カーポートとファサードが一体化して格調のあるエクステリアが演出できるので、これからはこういったデザインを広く提案していこうと考えています。

株式会社 景匠館様

A (街並部門) 金賞

(株)横山工業

住宅のフロントヤードの大きな要素として、カースペースがあります。このエレメントを美しくまとめた家々が続き通りを歩くと、大変心を楽しませられます。この作品で意図されているようにUスタイルのシェルターやパーゴラをウェーブ状に変化する床材と共に、変化をさせながら統一感を図っている街並はきつと素敵に違いありません。

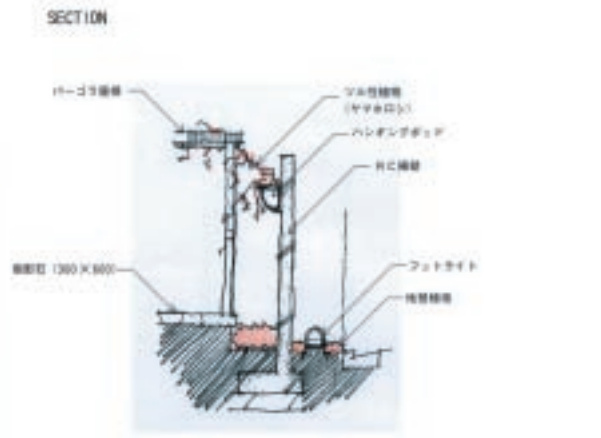
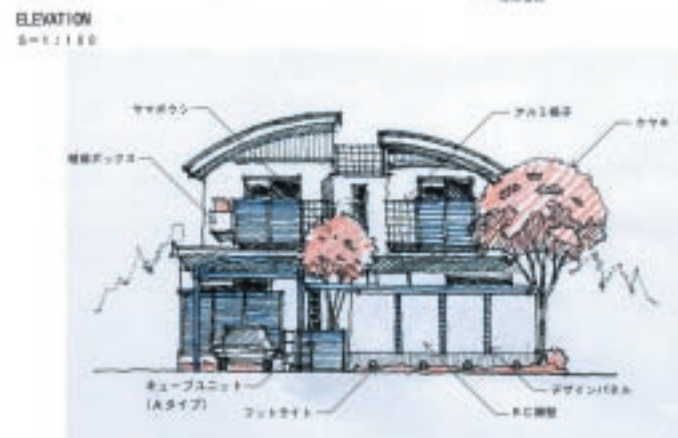
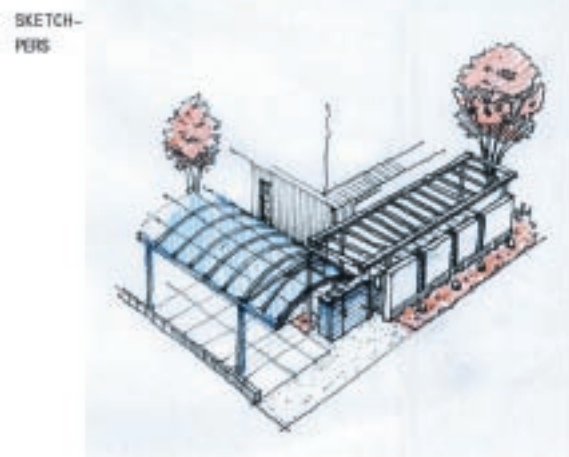
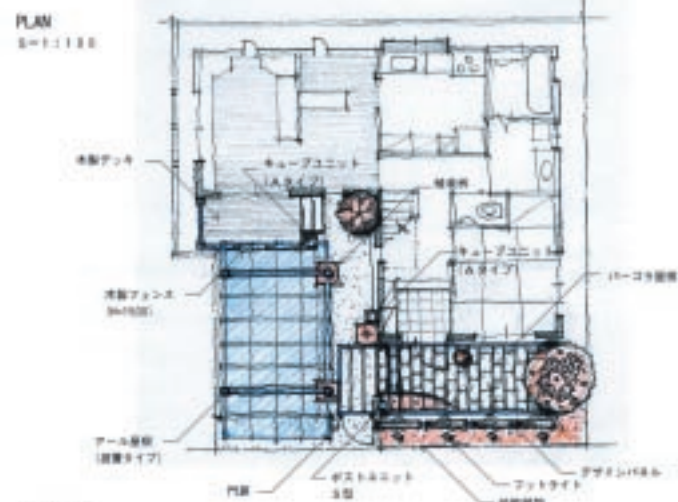


B (都市型狭小地部門) 金賞

大和ハウス工業(株)東京本店 街並設計

狭小地の住宅において小さな空間にも気使いを怠らないことは、大切な事です。この計画では、玄関への狭いアプローチ空間にパーゴラを設けることで非常に豊かな中間領域としています。

RCの擁壁のスリットにデザインパネルを仕込んだのもちょっとした気使いですがオシャレ感を増し、建物のファサードにマッチしたアル屋根も相まって素敵な外構デザインとなっています。



C (変形敷地部門) 金賞

(株)アウトテリアホーム

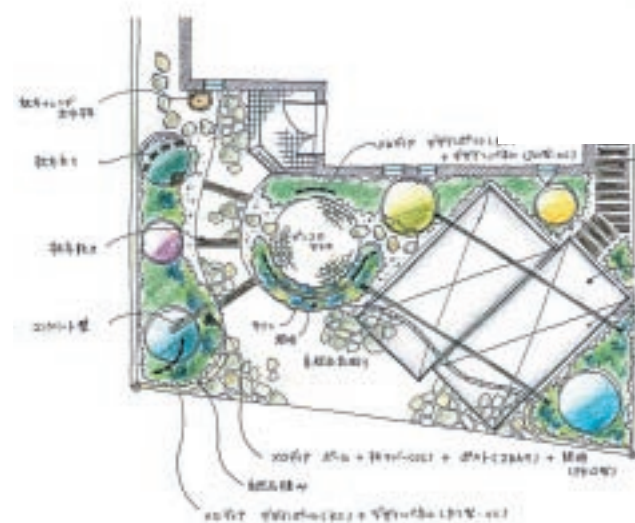
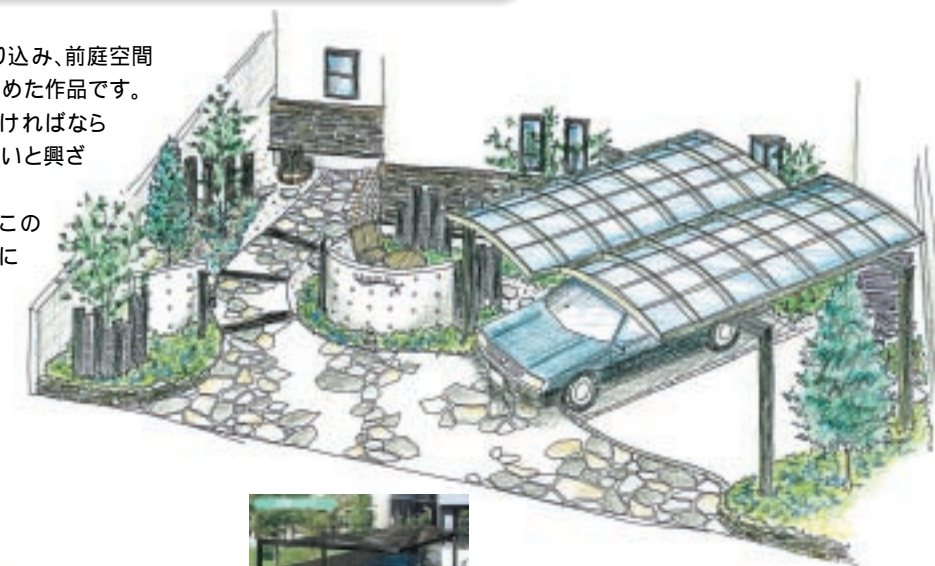
Uスタイルとメロディアとの、コラボレート(共同作業)がみごとな作品です。変形敷地の前庭部分をUスタイルの長いフレームを利用して開放感をだし、メロディアの木パネル、メッシュを使って適度なクローズ感を得る事に成功しています。フロントヤードのガーデンは外部からの完成度も大切ですが庭内部からの景色の良さは、もっと重要なところでしょう。この計画では数種の植栽とも相まって、とても優しいフロントヤードが生まれています。



D (郊外型セミオープン部門) 金賞

(株)グリーンケア

フロントガーデンの中にカースペースも取り込み、前庭空間を統一されたイングリッシュガーデン風にまとめた作品です。住宅フロントには必ず車スペースは確保しなければならないものなので、その処理に工夫がされないと興ざめなファサードができてしまいがちです。Uスタイルの屋根配置の自由性を生かしたこの計画では、その製品特徴を表現する事と同時に各所に使用されたメロディアのデザインパネルにより、エクステリアファサードをより完成度の高い物としているようです。



今号では、Uスタイル&メロディアコンテストに受賞された工事店様にご登場いただきました。

Uスタイル&メロディア
コンテストベストプラン受賞（街並部門）

株式会社 景匠館四国営業所様 香川県高松市



所長 松下 洋一氏



設計担当 栗林 宏行氏

敷地全体をトータルにプランして 快適ライフをご提案

わが社は大阪市に本社があり、豊中、吹田、西宮の三市と、ここ高松市の営業所と拠点を点在させて、幅広くエクステリア事業を展開しています。その理由は、お客様と会話できる距離を保ち、ご要望にきめ細かく対応できる機動力を重視しているからです。また、従来のエクステリア、ガーデンといったカテゴリーではなく、住宅を含む敷地全体の環境づくり「ハウスランドスケープ」の視点からトータルにプランニングすることをポリシーとしています。

具体例としては、門構えやアプローチだけでなく、ハーブガーデンやテラスガーデンなど、テーマのあるガーデニングを提案したり、さらには住まいの中から見える風景にも気を配って、気持ちよく暮らしただけの青写真を描く...といったことがあげられます。

もちろん、こうした提案が押し付けにならないよう、あらかじめ施主様のライフスタイルや趣味、家族構成などを確認し、意向に沿うことや使い勝手への配慮も重要視しています。そのため、さまざまな商品や素材の特性をつかんで、機能とデザインが両立することを心がけています。図面はあえて手描きにこだわり、やわらかく温かみのある表現でお客様にアピールしていますが、このような工夫は、他社との差別化を図るうえでも重要です。

今後の課題は、エクステリアのPR活動、啓蒙活動を強化していくこと。こちらでは、まだエクステリアへの意識が高くなく、郊外には、門も塀もないといったケースもあります。いま、週刊の情報紙『四国新聞オアシス』に広告を出していますが、施工の現場見学会を催す新たな展開を企画中で、少しでも多くのお客様に、ハウスランドスケープによる快適な暮らしを知っていただきたいと考えています。

● K様邸設計のポイント

K様邸は、道路開発に伴い外構は2期にわたっての工事となりました。アプローチからガーデンに続くスペースは、大きく和風ガーデンと洋風ガーデンに分かれます。和風ガーデンは、2間続きの和室の前面につくり、石灯籠やつくばいなどを取り入れて、しっとり落ち着いた坪庭風のデザインにしました。

その前に広がるスペースは、バドミントンを楽しみたいということから当初は土盛りのままの状態でしたが、レンガと芝生張りに変更。見た目も使い勝手もよくなったと、ご満足いただいています。



高松市 K様邸



「Uスタイル」施工例ご紹介

宮城県 板橋造園土木株式会社
代表取締役 板橋正昭氏

事例は横2連結での4台分のカーポートです。梁の上に屋根を載せる梁置タイプを選びましたが、見た目にも非常に安心感があるので、お客様へのアピールポイントのひとつになるでしょう。

また、柱の設置位置やフレームの角度調節などが、スペースに合わせて自在にできる点も大きなメリットです。入り口部分に柱をなくすこともできるので、圧迫感がなくスペースの有効利用にもつながります。さらに、屋根のFRPという素材は軽くて耐久性にすぐれているうえに、屋根下の空間の明るさも確保できます。このようなメリットは、これまでのエントランスにはなかったもので、多彩なプランを展開でき、積極的に提案していきたい考えです。



こんな商品を望んでいました！



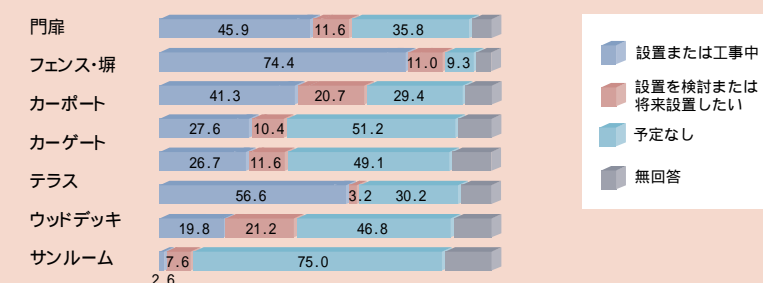
エクステリアアンケート お客様は商品を「どのように選び」「どう評価」？

昨年・一昨年に発刊された「月刊ハウジング」および「住まいと暮らしのリフレッシュブック」より、三協アルミに資料請求があった約2000名の読者から首都圏・東海圏・関西圏のお客様を選んでアンケート調査を行い、344名の有効回答をいただきました。調査の概要は、現在のお住まいやこれからのご計画に関するもので...

エクステリア商品の設置状況とその評価 商品をダレが選ぶどのように情報収集したか 施工先の内容とご評価 ガーデニングの実態...など。今回は「エクステリア商品の設置状況とその評価」の一部をご報告いたします。

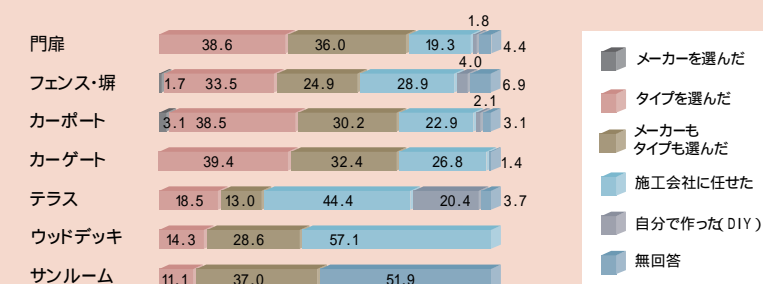
商品の設置状況

設置率はフェンス・塀が高く、ウッドデッキやカーポートの「設置を検討・将来欲しい」設置意向率が高い。



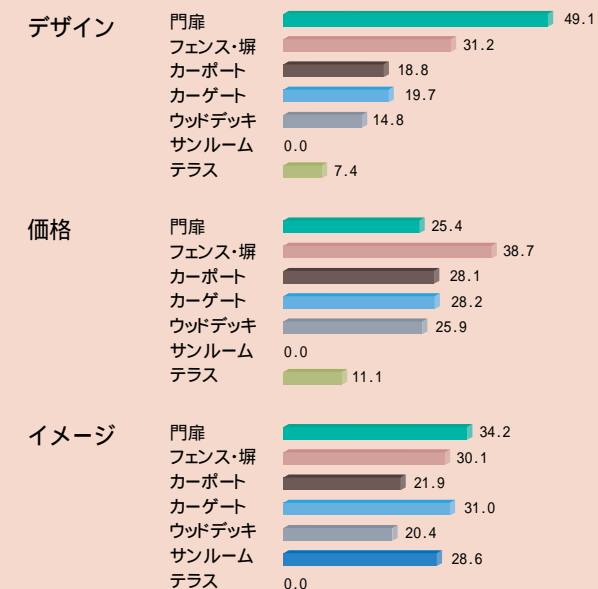
商品選びの方法（設置または契約者のみ）

「プランは施工会社」が、「商品は自分で」が圧倒的に多い。



商品選びで重視したポイント（設置または契約者のみ）

重視したポイントの多かったもの3つをご報告すると...



Uスタイル&メロディアコンテスト「郊外型セミオープン部門」金賞受賞

株式会社 グリーンケア様 宮城県仙台市



代表取締役
鈴木 寿秋 氏



専務取締役
尾形 均 氏



エクステリアプランナー
鈴木 照美 氏



仙台市 S様邸

● S様邸設計のポイント

ご紹介のS様邸では、既存のデッキをつくり替えたいとのご要望に沿ってリフォームしました。建物幅に合わせて全面にウッドデッキを設け、デッキオンタイプのプレオーレを採用し、アウトドアリビングとして楽しめるスペースをつくりました。サザンカの生垣で囲われた庭は家庭菜園もある楽しい空間です。育つ植栽を楽しみながらのひとときが、ご家族の素敵な憩いになるでしょう。

どんなケースでも“緑化”を工夫し 潤いの暮らしに

主に大手ハウスメーカー様と提携し、エクステリアの設計・施工を手がけています。

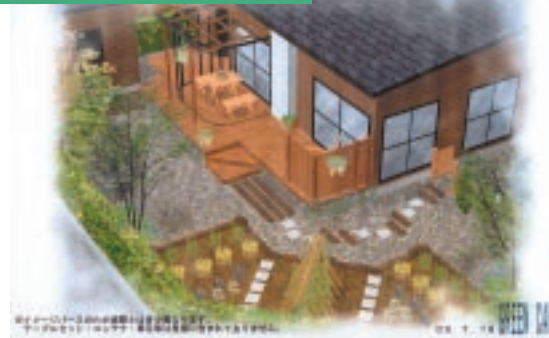
プランニングのポイントは、緑化を工夫してエクステリアを潤いのあるスペースに仕上げること。この地域では、家の周りを囲う要望が根強くあるうえ、平均2台分の駐車スペースが必要で、さらに3台、4台分をというケースもあります。そのため、デザイン的に“見せる空間”や楽しむ空間は限られがちです。そこで、フェンスや門扉まわりをうまく利用してフラワーボックスを設けたり、アプローチに植栽とマッチするデザインを工夫して緑化に努め、自然を楽しむ空間づくりを提案しています。またガーデニングを望まれるお客様の要望も、昨今では“観賞主体”から“みんなで楽しめる庭”へと変わってきたので、三協アルミのプレオーレやウッドデッキなどを取り入れた“集う場所”づくりを工夫しています。さらに、ガーデニングスペースについては、お客様がどれくらい手をかけられるかを確認して、地植えスペースの配分を決めています。こういった細かい配慮も、お客様に使い勝手のよいエクステリアをおつくりする大切なことと考えます。

長引く不況下、営業・PR活動にもいっそうの努力が必要ですが、わが社では、従来のチラシ配布、エク

テリア・ガーデニング展示無料相談会に加え、現場見学会開催を重視する方針です。「楽しく、わかりやすい」と好評で、最近の例では17~18組のご来訪者から4件の成約があるなど、実績もPR効果も上々です。今後も、常にお客様の立場に立った営業やプランニングに努め、よりよいエクステリアづくりを追求してまいります。



S様邸へのご提案イメージパース

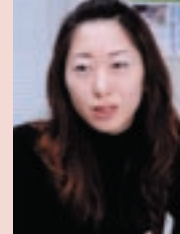


Uスタイル&メロディアコンテスト「街並部門」金賞受賞

有限会社 横山工業様 埼玉県さいたま市



代表取締役
横山 和希 氏



エクステリアプランナー
松本 美智子 氏



浦和市 O様邸

スペースの有効利用とデザインで個性を豊かに主張

当社のEX事業は、一般のお客様からの直接受注が全体の約8割を占めます。これは、お客様の口コミ効果に加えて、NTTタウンページの広告効果も大きく、「エクステリア工事を頼む先が分からない」との声もよく耳にしております。もっとPRに力を入れようと考えています。手がけるエリアは主に県内中心の都市部で、敷地にゆとりがないケースがほとんど...昨今の予算の減少傾向もあり、厳しい条件のなかで計画するケースが少なくありません。そこで、コストダウンを図りながら、いかにスペースを有効活用し、デザインもおしゃれでインパクトのあるものをつくるか...がプランニングの大きなポイントになります。

狭小地ではカーポートや門扉などを配置すると、自由に使えるスペースは限定されます。そこで、高さを生かす工夫をしながら、金物やレンガなどの素材の組み合わせや、色調、遊び的な要素を活かして、個性豊かに演出することを心がけています。こうしたご提案で重視しているのが、図面でのプレゼンテーションです。三協アルミのCADシステム『御庭番』を使用していますが、図面は言葉よりも説得力があるので、エクステリアが一番よく見える角度から描いたり、庭木の高さや配置にこだわるなど工夫し、見栄えよく仕上げるよう努めています。細かな部分での使い勝手にも気を配り、お客様が本当にご満足されるエクステリアを提供する事を目標にしています。



スリットを入れて閉鎖感をやわらげた 浦和市 O様邸

● O様・M様邸設計のポイント

M様邸は浦和市役所にほど近い、3階建て2世帯住宅です。敷地いっぱい建物が立ち、アプローチが狭い典型的な都市型で、近隣もそういった住宅が並んでいます。そこで、一般的な門扉ではなくレンガ塀を門としてデザインし、都会的な雰囲気表現しました。また、左右非対称の遊び心のあるデザインで、2世帯住宅がそれとなく伝わるようにしました。

O様邸など住宅街の一画に立ち、敷地にゆとりがあるケースでは、まだまだ門扉やフェンス、石貼りの塀などで周囲を囲うご要望が多いのですが、ところどころにスリットを入れ、高低差をつけたり、アールを取り入れて、圧迫感や閉鎖感を軽減するデザインを工夫し、ご満足いただいています。



浦和市 H様邸

アールを取り入れたフェンスの例 浦和市 M様邸





宮崎様
香川様

たけし
様
鳥取様

香川様

私が今の会社に入社したのが1年前。
それまでパソコンなど使ったことのない私でしたが、先輩方に教えていただいた甲斐もあり、今ではなんとかスーパー御庭番を使いこなせるまでに成長しました。

ほとんど毎日CADを使っていますが、新規の図面作成よりも、お客様と打ち合わせ後の図面修正のほうが多いように思えます。

私は直接お客様とお話することも、現場で施工に携わることもありません。

図面を書いているだけだと、お客様の要望、施工可能かどうかなど、判らないこともたくさんあります。

でも、苦勞して書いた図面が、お客様に気に入られて契約に結びついた時の喜びは大きいですね。

それと当然のことかもしれませんが、施工後の現場を見て「図面と一緒にだぁ」と思える瞬間が私的に一番うれしいですね。

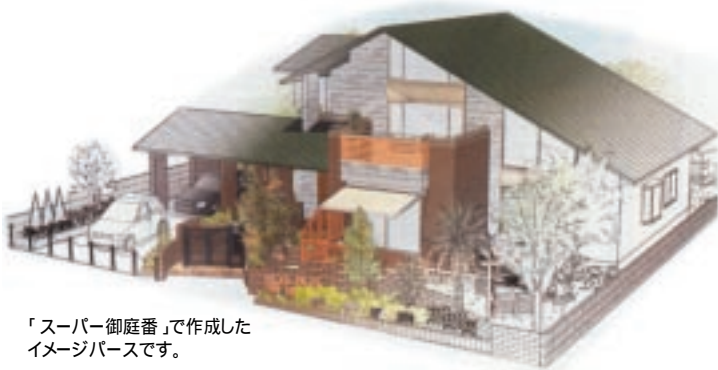
まだまだ勉強不足の私ですが、これからは実際の現場も見ながら図面を書いていきたいです。

スーパー御庭番 おにわばん Super Oniwaban

エクステリア専用CADシステム

とくとく キャンペーン

2001 12/3 月 → 2002 2/28 木 期間



「スーパー御庭番」で作成したイメージパースです。

とくとくキャンペーン期間中に、
エクステリア専用CADシステム

「スーパー御庭番」を導入いただきますと
デジタルカメラやDVDプレーヤーがもらえます！

プラス

+1

新規導入の特典はこちら!!

スーパー御庭番を1台
導入いただきますと、
デジタルカメラを1台
差し上げます。



Canon IXY DIGITAL 200

プラス

+2

追加導入の特典はこちら!!

すでに導入いただいているお客様が追加導入される場合には、デジタルカメラ1台に加え、DVDプレーヤー1台を差し上げます。



Sony DVP-NS500P

三協アルミ